

保健師・助産師・看護師・准看護師は どんな仕事をしているの？

看護職は、保健師・助産師・看護師・准看護師の免許を持って、病院や地域などみなさんの身近なところで、その人がその人らしく生きることを医療と生活の両面から支えます。患者さんや住民の方からいただく「ありがとう」の言葉は看護職にとって大きな力になっています。

保健師  **～健康を守るため、行政で病院で企業で保健指導～**
保健師は、人々が健康な生活を送れるように保健活動を行います。保健センターなどで乳幼児健診・母親学級、生活習慣病予防対策や各種検診を行うなど、地域住民の健康づくりが主な仕事です。自宅療養者の家庭訪問を行ったり、介護予防にも取り組みます。

助産師  **～出産はもちろん、女性の健康をトータルサポート～**
出産の介助はもちろん、出産にいたるまでの妊産婦への保健指導やアドバイス、産後の母子のケアまで担っています。また、思春期、更年期の相談など、女性の健康について生涯を通じて関わる仕事をしています。病院や診療所に勤務する以外に、自ら助産所の開業もしています。

看護師  **～保健、医療、福祉等、活躍の場が拡大中～**
病院や診療所などで、病気やけがで療養中の患者さんの世話や、診療の補助を行います。最近では、社会環境の変化に伴い、医療機関をはじめ、訪問看護ステーションや介護老人保健施設、福祉関連施設など、活躍の場は多岐にわたっています。"人を見る"という看護師独自の視点で観察や判断をし、患者さんの生命と生活を支えています。

准看護師  都道府県知事免許により、医師、歯科医師又は看護師の指示を受けて、患者・利用者の安楽に配慮し、安全に診療の補助と療養上の世話をします。

生きるを、ともに、つくる
私たちは、人の体と
心ぜんぶを支える仕事をしています！

いのち・暮らし・尊厳を守り支えます ～赤ちゃんから高齢者まで健康なときも病気のときも支えます～

- 1 健やかに生まれ育つよう支援します**
保健所・病院・助産院などで、妊婦さんの健康管理や出産を介助し、子育ての支援もしています。母親学級、赤ちゃん訪問、育児相談などを行います。不安なことはご相談ください。

- 2 健康に暮らし続けられるようご相談に応じます**
保健センターや保健所などで、地域住民を対象に、予防活動や健康保持・増進を支援します。学校や職場の健康管理室で、健康指導や健康不安の相談に応じます。
- 3 病気やけがで医療が必要になったときも支えます**
病院・診療所等で、治療が必要になった場合は、専門的な知識・技術をもって、24時間交代で看護します。

- 4 医療施設と住み慣れた地域をつなぎます**
住み慣れた地域で、病気や障がいがあっても安心して暮らせるように支援します。また、家庭を訪問してケアを提供し、利用者と家族を支えます。


群馬県看護協会では、地域の方々へ向けて次のような事業を実施しています。是非ご利用ください。

まちな保健室

学校の保健室のように、誰でも気軽にお立ち寄りください。



看護フェスタ

県内看護職が力を合わせて「看護の日」をアピールするイベントです。



ふれあい看護体験

夏休み期間を中心に県内各地の病院で、1日看護体験を行います。

出前講座

「命の大切さ」や「看護の役割」についてのお話しや体験する機会を提供します。

災害支援ナースの育成と災害派遣

災害が起きた時には、発災直後から、人々の生命や暮らしを守るために活動を開始します。



profile

公益社団法人 群馬県看護協会 住所：群馬県前橋市上泉町1858-7 TEL：027-269-5565 FAX：027-269-8601
E-mail：info@gunma-kango.jp HP：http://www.gunma-kango.jp/